159自治体を含む3,697名のタバコ対策担当者様、名刺交換・講演・原稿依頼をされた方
　　EBTC、禁煙推進学術ネットワーク、日本呼吸器学会禁煙推進委員会の皆様へ

bcc配信 3201-3697
　　　　　　　　　産業医科大学　大和より（転送・拡散・紹介歓迎）
（メイリングリストと個人メアドで二重に受け取っている方はご連絡下さい）

6月14日まで視聴可能な情報です（↓）。
１）NHK解説委員室「新型たばこ　健康への影響は？」
<https://www.nhk.or.jp/kaisetsu-blog/700/469459.html>

後半の一部を以下に貼り付けます。
加熱式たばこの、周囲の人への影響？
5月に出た研究論文で、加熱式たばこでも受動喫煙の害があることがわかってきました。
研究に参加したのは、紙巻きたばこ・加熱式たばこを使用している父親の家族と非喫煙者の父親の家族です。
尿の中のニコチン代謝物の濃度を測定することで、ニコチンが体内に吸収されているかどうかを調べました。
その結果、紙巻きたばこを使用している人の家族は、尿中ニコチン代謝物の濃度が一番高く、
次に高いのが加熱式たばこの使用者の家族、そして非喫煙者の家族が一番低いことがわかりました。
グラフの真ん中の加熱式たばこ使用者の家族と、右の非喫煙者の家族を比較してわかるように、
加熱式の方が明らかに高く、受動喫煙があることがわかったのです。
国立がん研究センターがん対策研究所　片野田耕太部長にお話を伺ったところ、
「コロナ禍で在宅勤務が増え、自宅は禁煙だったのに、加熱式たばこならいいだろうと使用しているケースもある」
ので是非、注意をとのことでした。このグラフをみてみると、加熱式たばこは、紙巻たばこより、
ニコチン代謝物の濃度は低いと思うかもしれません。
ただ、片野田さん曰く、「これまでの研究で、有害物質の濃度が減っても、
受動喫煙のリスクが減るとは限らないことがわかっている」とのことでした。

音声は以下から6月14日まで聴くことが出来ます。
<https://www.nhk.or.jp/radio/player/ondemand.html?p=3854_02_3786987>

２）日本呼吸器学会　公式ツイッター：加熱式タバコを吸わせたマウスで肺気腫
<https://twitter.com/JRS_kinnen/status/1528125982904791040>
順天堂大学より、加熱式タバコ(IQOS)をマウス（ネズミ）に6ヶ月間吸わせると、
やはり肺胞が壊れて肺気腫ができることが報告されました。
IQOSだから大丈夫というわけではないです
@@@@@@@@
807-8555　福岡県北九州市八幡西区医生ヶ丘1-1　ダイヤルイン：093-691-7473
産業医科大学　産業生態科学研究所　健康開発科学研究室　大和　浩